



学校だより

南の風

第 9 号
令和元年 6 月 24 日
大洗町立南中学校

「特色ある教育活動」を紹介します (第 1 回)

理科出前授業

6 月 7 日 (金)

2 年生の理科学習の一環として、大洗町原子力教育推進研究委員会の方をゲストティーチャーに迎えて放射線について授業を行いました。自作の霧箱で熱心に放射線を観察しながら、正しい知識を学びました。



第 1 回校内授業研究会

6 月 6 日 (木) 自分の考えや思いを伝えながら、持っている知識を結集して課題を解決していく授業を目指して、校内授業研究を行いました。生徒は誰もが生き生きとした表情で学習していました。放課後は、早稲田大学教授の小林宏己先生のご指導のもと、先生方は熱心に協議を行いました。南中は生徒も教員も「共に学ぶ学校」です。



いのちの授業

6 月 18 日 (火) 「いのちの授業」を 2 年生対象に行いました。講師として助産師 池田梨恵 先生、大洗町健康増進課保健師の方々にお越しいただき、胎児の様子や実際に生まれるときの様子などを人形などを使って説明していただきました。命が誕生するまでを知ることにより、「自分」が、待ち望まれた大切な宝物であるということを実感し、自分が生まれるまでに多くの方々の支えがあったことを学びました。「命の大切さ」について深く考えることができた授業でした。



環境を生かした食育

給食をとおして食に関する知識を育み、食生活を振り返るために、給食の時間に少人数で食育と歯磨き指導を行う「ほっとスポットタイム」を実施しています。喫食時には栄養教諭が食育指導を、歯みがき時には養護教諭が保健指導を行っています。畳敷きの小上がりスペースのある南中ならではの取組です。

また、天気がいい日は、ベランダに出て海風にあたりながら給食を食べています。

